

トップメッセージ



代表取締役会長兼社長

河合弘隆

中期経営計画 "Resonate 2018" への取り組み

2016年にスタートした新中期経営計画"Resonate 2018" (2016年度～2018年度)は、今年で3年目の最終年を迎えました。"Resonate 2018"では100年ブランドとしての企業価値向上を推進し、長期的な安定成長の実現を目指してまいりました。

特に重要市場である中国においては生産・販売・教育・資本関係を含めて着実な成長を目指します。また、欧米市場の成熟化により自社店舗展開の必要性が出てきたため、アメリカではヒューストン、ダラスに、欧州ではドイツのハンブルクに直営店を新たに開設しました。

また、昨年10月には資本業務提携をしたオンキヨー(株)との共同開発によるハイブリッドデジタルピアノ「NOVUS NV 10」、「CAシリーズ」は、カワイのピアノ技術とオンキヨーのハイクラスオーディオ技術の融合によるシナジーの新たな成果物となり、成長へのドライバーの一つとなっています。

2018年を「100周年に向けた新たな一歩」と位置づけ、これまでの活動の総仕上げをするとともに、100年を見据え次の時代への準備を柔軟に、かつスピーディーに行ってまいります。

※Resonate(レゾネイト)は「鳴り響く・響き渡る」「共鳴する」という意味

人材の発掘と育成

2017年8月には次世代を担うピアニストの発掘と育成を目的として「第1回 Shigeru Kawai国際ピアノコンクール」を開催いたしました。カワイのトップブランドであり、近年多くの著名コンクールで公式ピアノに採用されているShigeru Kawaiの名を冠したコンクールには初回にもかかわらず、国内から179名、海外から172名の非常にレベルの高いピアニストの皆様にご参加いただきました。ファイナル入賞者にはカワイ主催のコンサートへの出演等を通じて、今後の演奏活動の支援をさせていただきます。本コンクールが、世界を目指す若手ピアニストの登竜門となり、多くの才能が巣立っていくことを心より祈念しています。

また、めまぐるしく移り変わる世界情勢に対応していくためには、若い新しい発想とエネルギーが必要不可欠です。中国においては当社の長年培ったノウハウを活かして、調律技術指導者の育成に取り組み、さらに、中国および東南アジア地域ではカワイ音楽教育システムの普及に向けた人材育成にも取り組んでまいりました。今後も引き続き、世界を意識して、これからのカワイを担う、後継者となる人材を育成するとともに、女性の活躍推進についても真剣に取り組んでまいります。



第2回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール
(2018年8月4日～12日 東京)



インドネシア マングローブ林植樹
(カラワン県 CIKIONG)

環境への取組み

多くの企業が、地球温暖化、エネルギー・資源問題などの地球規模の課題に直面するなか、カワイグループは限りある資源を有効に活用することが大事な責務と認識し、持続可能な社会の実現、地球環境の保全にむけて積極的に取り組んでまいりました。

2017年11月には、グランドピアノの主力工場である竜洋工場が環境に配慮した工場として「緑化優良工場等関東経済産業局長賞」を受賞しました。竣工以来38年間、工場緑化とともに工場内外の環境整備、地域団体が行う植樹等への参加など、地域社会との交流にも積極的に取り組んできた成果が認められました。現在、多種多様な樹種で構成された高木の樹林が工場の建物を取り囲み、同工場の目指す「森の中の緑の工房」を体現しています。

創立80周年記念事業の一つとして2007年から開始したカワイの森育成会によるインドネシアでの「カワイの森」植林活動はインドネシア現地法人とインドネシア森林公社との連携の下、2017年に第2期植林が完成し、これまでに500ha、約50万本の植林を実施しました。2017年からは、インドネシアにおいて急速に減少してきたマングローブ林の再生のための植林活動をスタートしました。今後も、海岸浸食の防止、水害防止のための自然の防波堤としてマングローブ林の再生活動を進めてまいります。

夢を受け継ぎ、100年ブランドへ

音楽は私たちにたくさんの感動を与えてくれます。美しい音楽を耳にしたときの感動、初めてピアノを手にしたときの喜び、弾けなかった曲が弾けるようになったときの満足感など、希望にあふれ生き生きとしたシーンと感動を世界中の人々とともに分かち合いたい。創業以来、当社はそうした願いを変わることなく持ち続け、楽器づくりに取り組んでまいりました。

「世界一のピアノをつくりたい」という創業者河合小市の熱い思いは、大切に受け継がれ、歴史を重ねるなかで「KAWAI」ブランドは、世界中の音楽愛好者から揺るぎない信頼を獲得するまでに至りました。

いまや、カワイグループは楽器づくりにとどまらず音楽や体育の教育事業、素材加工事業など、様々な分野で新しい感動を生み続け、2017年には創立90周年を迎えることができました。

これからも「感動」という気持ちを大切に、人から人へ、思いから思いへ、脈々と受け継がれた技術の継承とたゆまぬ進歩に誇りをもち、100年ブランドをめざしてさらに挑戦を続けてまいります。

カワイグループの環境・社会的側面の活動を本報告書にまとめました。是非ご一読いただき、弊社の考え方や活動にご理解をいただき、ご支援と忌憚のないご意見をいただければ幸いです。